

四万十町教育委員会会議録（令和5年7月臨時会）

1. 日 時 令和5年7月25日（火）午前9：00～午前11：20

2. 場 所 四万十町役場本庁東庁舎 2階 多目的小ホール

3. 出席者

教育長 山脇光章

教育委員 横山順一 谷口和史 野中裕子 西谷史

事務局 教育次長 浜田章克

生涯学習課 課長 味元伸二郎 副課長 佐竹 あゆみ

学校教育課 課長 長森伸一 副課長 東 孝典

教育対策監 中川 千穂

4. 傍聴者

0名

5. 日 程

(1) 開会

(2) 教育長あいさつ

(3) 会議録署名委員の指名 (西谷委員)

(4) 議題

- ① 議案第1号 令和6年度以降に使用する小学校教科用図書の決定について
- ② 議案第2号 四万十町部活動改革推進委員会委員の委嘱及び任命について

5 協議事項

6 報告事項

7 その他

① 保育所訪問について

② 令和4年度 四万十町教育委員会 自己点検・自己評価について

6. 議 事

教育長： それでは、ただ今より令和5年7月臨時会を開催します。

日程4、議題の順番を入れ替えて追加議案からとさせていただきます。「議案第2号四万十町部活動改革推進委員会委員の委嘱及び任命について」の提案説明を事務局よりお願いします。

（事務局より、議案第2号四万十町部活動改革推進委員会委員の委嘱及び任命について、説明する。）

- 教育長： 説明がありました。この件について、何か質問はありますでしょうか。
それでは、「議案第2号四万十町部活動改革推進委員会委員の委嘱及び任命について」を承認していただけますでしょうか。
- 全委員： はい。
- 教育長： ありがとうございます。
続いて、「その他 ①保育所訪問について」を事務局より説明をお願いします。

(事務局より、その他 ①保育所訪問について、説明する。)

- 教育長： 説明がありました。この件について、何か質問はありますでしょうか。
それでは、「その他 ①保育所訪問について」はお配りさせていただいた日程で訪問をする形で行きますが来年以降は、午前中の訪問で子どもたちの様子を見てみたいと思いますのでよろしくお願いします。
- 全委員： はい。
- 教育長： ありがとうございます。
続いて、「その他 ②令和4年度 四万十町教育委員会 自己点検・自己評価について」を事務局より説明をお願いします。

(事務局より、②令和4年度 四万十町教育委員会 自己点検・自己評価について、説明する。)

- 教育長： 説明がありました。この件について、何か質問はありますでしょうか。
それでは、「その他 ②令和4年度 四万十町教育委員会 自己点検・自己評価について」を終了したいと思います。
引き続き日程の確認をしたいと思います。7月29日土曜日ですがPTA教育行政研修会があります。次回の定例教育委員会が8月8日午前9時からとなります。また、9月定例会が議会の関係でちょっと分かりませんが、議会前であれば9月5日になりますので予定していただき、変更があればご連絡いたします。9月後半には保育所訪問も予定されておりますので、併せてお願いいたします。
- 全委員： はい。
- 教育長： それでは、「議案第1号 令和6年度以降に使用する小学校教科用図書の決定について」を行います。

(教育委員による協議により、議案第1号 令和6年度以降に使用する小学校教科用図書の決定について、高岡地区教科用図書採択協議会へ報告する各教科の教科書会社を決定した。)

- 教育長： それでは、13教科ありますのでそれぞれ推薦したい教科書会社をあげていただきたいと思います。
まず国語からいきたいと思います。私は、東書が一番です。理由については、各領域のはじめに「学習の流れ」を設けて児童が見通しを持ちやすく入りやすいと思いました。そして、見通す→取り組む→振り返りの三つの構成が指導的にも1つのコマの授業に適しているのではないか。東書を1番で2番目を光村にしております。

順番に行きたいと思いますので、横山委員お願ひします。

横山委員： 1番は、東京書籍です。理由としては、現在使われているということや中学校でも使用されているということ、課題解決的な言語活動が設定されていて各単元でスリーステップで学習過程を構成しているということや、4年生まで分冊になっているので、軽量化していて、児童の負担に配慮していると思いました。それから複式指導に配慮していて、同じ時期に同じ領域の学習を位置づけているということで東書を1番にしています。

西谷委員： 低学年の教科書を中心に見ました。見やすさと勉強したくなる感じが教育出版を1番にしています。2番を東書です。

野中委員： 私は、東京書籍を選びました。説明の仕方がわかりやすいかと思い東書を1番にしています。

谷口委員： 東京書籍が1番見やすかったです。レイアウトも、子供が取組やすいような工夫があると感じました。

教育長： ありがとうございました。調査委員からの報告書も参考にしていただいたらと思いますが、国語については、多数決ではありませんが東書と決定をさせていただければと思います。よろしいでしょうか。

全委員： はい。

教育長： 続いて、書写に移りたいと思います。横山委員からお願ひします。

横山委員： 書写は3社ありますが、1番は光村図書出版です。現行の教科書ということや欠点があまり見つからないところや文字の大きさや色使いを配慮して見やすいと思いました。ジェンダーの平等やSDGs、新型コロナ感染症のことなど、現代的な課題に対応しているところもあり光村にしています。

西谷委員： 東京書籍が見やすいと思って選びました。

野中委員： 教育出版を選びました。パッと開いて見やすいと思いました。

谷口委員： 東書が良かったです。

教育長： 光村は、今現在使っており、低学年も取り組みやすい構成になっていることもあります、東書の方が生活の繋がりとか複式学級にも配慮をよりしているのではないかということもあって東書を一番にしています。

それでは、東書と光村と比べて遜色はなくて2番目にあげています。調査委員会からの報告書を参考にすると、現行の光村の方が2重丸が多いです。どうでしょう。

横山委員： 高岡地区で四万十町は、東書を推薦するということは問題ないですよね。

教育長： 問題はありません。東書か光村のどちらにするかですが、どうでしょうか。東京書籍でよろしいでしょうか

全委員： はい。

教育長： それでは、書写についても東京書籍で行きたいと思います。
 続いて、社会に行きたいと思います。西谷委員からお願ひします。

西谷委員： 教育出版です。大きすぎず小さすぎず見やすかったと思いました。

野中委員： 教育出版にしています。入ってくる目に見えるので、非常に良いと思いました。

谷口委員： 教育出版にしています。

教育長： 教育出版です。次につなげようで、単元を通して一貫性が保たれていることと振り返りや伝え合う学習場面がより多く設定されていること、そして6年生の戦時中の写真が白黒からカラーにしてありちょっと衝撃的なところもありますが、視覚的にリアルに訴えるところもあるかと思いました。

横山委員： 教育出版です。ワイドな資料や写真のカラー化など教育出版は、力を入れていると思いました。2番目が東書にしています。ICTを活用した表現活動の例が記載されていたり細かい部分で子どもたちの学習することなどを書いたところがあるということで、現行の教科書ということもあり教育出版にしました。

教育長： 全員が教育出版社ですので社会については、教育出版でよろしいでしょうか。

全委員： はい。

教育長： 続いて地図に行きたいと思います。野中委員からお願ひします。

野中委員： 私は、帝国書院を選びました。全体を見た時に東書よりも見やすさや分かりやすかったと思いました。

谷口委員： 同じく帝国書院です。非常に見やすいので、やっぱり帝国書院だと思いました。

教育長： 自分も帝国書院です。比較関連させて学べる資料が比較的大目で他の教科とも関連させて活用できると思いました。また、山脈の色分けが立体的で東書に比べ標高の度合いが分かりやすいというところもあって、帝国書院にしています。

横山委員： 自分は帝国書院を1番にしています。5色使っているので地形の様子が捉えやすいということや、土地利用の表現というものを組み合わせてしているので、帝国書院を1番にしました。

西谷委員： 私も帝国書院です。調べたくなるようなところがいいと思いました。

教育長： 全委員が帝国書院ですので帝国書院に決定したいと思います、ありがとうございます。続いて、算数です。谷口委員からお願ひします。

谷口委員： 東書がいいと思いました。

教育長： 自分も東書を一番にしています。目当てからその振り返りまとめの学習の仕上げなどの単元ページを表示して確認と再度の振り返りが意識出来る部分や回答方法の振り返り、そしてノート作りの例示がされており、現行の東京書籍が子供たちも引き続きやりやすい、学びやすいのではないかと思い東書にしています。

横山委員： ノート作りをするための活用例を示しているということと、算数であるつまずきに対応して問題に取り組めるような教科書になってるんじゃないかなと思いました。また、分冊になっているので、軽量化して児童には負担にならないようにしていると思います。ICTなども豊富な資料を持ってるので、東書にしています。

西谷委員： 啓林館です。見やすい感じで、低学年も取り組みやすい感じで勉強しやすいかなと思いました。初めて数字に視覚的に触れる教材としては嫌にならないと思います。

野中委員： 西谷委員と一緒に啓林館を選んでます。6年生の教科書ですが、吹き出しで説明している感じが子供たちにとったら分かりやすいのかなと思い、教科書に文字で書かれているよりは吹き出しでどうしてこうなるのかなみたいな、そういう部分が多くて、わかりやすい感じがしました。

教育長： 調査員では、学校図書が上がっておりますが、委員の中で東書と啓林館の2つに分かれていますが、東書で決定をさせていただいてよろしいでしょうか

全委員： はい。。

教育長： ここで休憩を取らせていただきます。

(小休止)

教育長： それでは休憩前に引き続き会議を開きたいと思います。続いて理科に行きたいと思います。自分からですが、1番を東書で2番を教育出版にしています。

教科書内のページ内の図や写真を大きく配置しており、視覚的にも興味関心を引き出すレイアウトという工夫もあります。また、対話的な学習場面のイラストもありますので、協働的な学びを誘導するような表示もされており、タブレットの活用方法がより分かりやすく示されており日常生活関連の広がりも期待もされているということで、自分は東書を一番にしています。

横山委員： 東書が1番にしています。写真やイラストもすごくレイアウトも良いですし、子供達が興味を持って授業に参加できるんじゃないかなと思いました。学習指導要領にある主体的、協働的な学びとかを意識的に教科書に取り入れて、子供たちが学べるようにしているというふうに思います。早い学年からプログラミング体験ができるということになっているところです。

西谷委員： 教育出版が1番です。植物や動物の写真がとにかくきれいでかわいい。一番の決め手はモルモットの肉球でした。

野中委員： 私は東書を選んでいます。本当に写真や絵が見やすくて分かりやすいと思いました。

谷口委員： 東書が見やすくてそこが1番じゃないかなと思っています。

教育長： ご意見いただきました。東書が多いということで決定させていただいてよろしいでしょうか。

全委員： はい。

教育長： ありがとうございます。続いて、生活です。横山委員からお願ひします。

横山委員： 教育出版を1番にしています。生活は1・2年生なので、図版も大きくて教科書自体もA4版で大きくしていることや地域に目を向ける活動や資料が掲載されているということでコミュニティスクールに代表されるような教科書になっていると思います。

それから、ICT教育についてルールやマナーなどが詳しく掲載されているのでいいのではないかと思います。

西谷委員： 学校図書にしました。見やすさで選びました。

野中委員： 光村を選びました。6年生の上の教科書開いたときに季節の仲間というのが、1つの所にまとめられて見やすくわかりやすかったと思い選びました。

谷口委員： 教育出版です。考える力が際立っていたのでいいと思いました。

教育長： 教育出版を1番にしています。低学年の児童がキャラクターなどでいい気づきや発見ができる工夫がよりされており、生活面、生活地域との関わりが持てるような動機付けもよりされているのではないかということで教育出版を1番にしています。

意見が分かれましたが、教育出版に決定してよろしいでしょうか。

全委員： はい。

教育長： 続いて音楽です。西谷委員お願ひします。

西谷委員： 教育出版です。楽しく音楽の授業に取り組みたくなるような教科書だったからです。

野中委員： 教育出版です。教育芸術社の方より、見やすさとかが良かったと思いました。

谷口委員： 教育出版です。

横山委員： 教育出版です。中学校でも使われていること、それから主体的な協働的な学びというか、グループで取り組んで子供たちが新しく音楽に楽しめるようにしているということと、それから楽譜が若干大きいということと写真やイラストが効果的に配置しているというところです。

教育長： 教育出版にしました。見開きページで見やすい。特に鍵盤ハーモニカを比べた時により教育出版が大きくわかりやすい表示なり掲載をしているというところもあります。日本地域の伝統文化であげられた資料も見やすいというところがあって、教育出版

にしています。音楽は全会一致で教育出版に決定をさせていただきたいと思います。

全委員： はい。

教育長： 続いて図画工作です。

野中委員： 開隆堂です。作ったり書いたりするのにイメージを持ちやすかったので選びました。

谷口委員： 僕も同じく開隆堂です。やっぱり発想力というかアイデアというか、色々な考えに対する手立てがあったんじゃないかなと思います。

教育長： 自分も開隆堂です。図画工作で育てたい3つの力をキャラクターで明確にしているところも見通しが持ちやすいのではないかというところや「ひらめきショートチャレンジ」とかもあって、発想力というか、思考力、そして発展的な前向きなところに向かう工夫もされており開隆堂を1番にしています。

横山委員： 開隆堂を1番にしています。色々な用具とか道具を使うので、安全面についての使い方や知識なども教科書の中に網羅されて充実しているんじゃないかなと思います。授業に役立つデジタルコンテンツが用意されていることで、子供たちが自主的に活動できる教科書になってるんじゃないかなと思います。

西谷委員： 私は、日文にしました。見やすいと思って選びました。

教育長： それでは、図画工作については、開隆堂で決定させていただきたいと思います。

全委員： はい。

教育長： 続きまして家庭です。谷口委員お願いします。

谷口委員： 開隆堂にしています。流れの中で見やすい。見開きで見るというアイディアがありするので、その辺でいいんじゃないかなと思います。

教育長： 東書を1番にしています。身近な活動場面も写真やイラストで大きくしていることや、初めて触れる危険な安全面についても特に強調して大きくしているのでステップごとに学習につながる工夫で視覚的にも東書の原稿が良いのではないかということで東書にしています。

横山委員： 東京書籍が1番です。作品の写真などそういったものが見やすいですし、SDGSの目標に配慮した家庭の教科書になっているのではないかと思います。

西谷委員： 東京書籍です。1番ポイントになったのが、十何年前から6年生のナップサップ作りがあって、その説明が写真があり見やすく分かりやすかつたところです。

野中委員： 私も東書にしました。説明も丁寧で手順が分かりやすいと思いました。

教育長： 家庭についても2つの会社で開隆堂とも遜色はないと思います。これまでの意見を参考に、東書で家庭を決定させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員： はい。

教育長： 続いて保健です。自分からですので現行の東書を1番にしています。色々な段階別に工夫もされており特に学習の流れが分かりやすく表記がされていることや、ステップごとに記入スペースもあって気づいたことやワークシートとして活用できることもありQRコンテンツも充実しており、他教科との関連もよりやりやすい表示としておることもあって、現行の東書を1番にしています。

横山委員： 東書を1番にしています。2番を大日本図書にしています。後の4社は何か資料集みたいな感じの教科書というのが感想です。東書は、構成が見やすく勉強しやすいといふか、書くスペースもあるということや、ステップがあるんですが、それを生活に生かすというような意識を位置づけさせるような教科書になっているので、心と体のことなので、そういう日常生活に生かすというようなことも配慮しているので自分の命を守るためのスキルといったところがあるので東書にしました。

西谷委員： 私も東書です。各年齢的に必要なことをわかりやすく書いているし、男女の体の仕組みの違いとかの部分も一番知りたいと思うところを丁寧にわかりやすく的確に描写されていましたので選びました。

野中委員： 私は大修館を選びました。見やすいと思って選びました。

谷口委員： 東書です。内容が充実していたのと、豊富な資料を駆使しているところです。

教育長： 色々な視点も違ってくると思います。保健体育においても、東書に決定させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員： はい。

教育長： 続いて、外国語です。横山委員からお願ひします。

横山委員： 東書を1番にしました。賛否両論あるかもしれません、中学校との円滑な接続というのに力を入れてるんじゃないかなと思いました。読み書きの指導に配慮したこともありますし、単元末などふえそういったところを設けていたり、何より学習内容の定着を意識して教科書を作っているんじゃないかなと思いました。楽しいだけじゃなくて、定着をさせるとスマーリステップで5年生の学習内容を6年生で深めるれるとかですかね。そういう配慮をしてとにかく学習内容の定着に力を入れていると思いました。3年生、4年生で楽しいことに慣れてきて、中学校の接続も大事じゃないのかなということで東書にしています。ICTで働き方改革の部分もあって、そういうことが充実しているんじゃないかなと思いました。

西谷委員： 三省堂と教育出版ですごく悩みました。自分は英語が苦手でずっと嫌いなままだったので、まずは好きになる教科書を選んだら三省堂か教育出版かという感じでした。

1番は、教育出版にします。

野中委員： 教育出版が1番です。私も英語が苦手なので、とりあえず楽しくというイメージで始めたいので、明るい感じがして楽しく出来そうな感じがしたのが教育出版でした。。

谷口委員： 完成度で三省堂を選びました。。

教育長： 三省堂と東書で迷いましたが、三省堂を1番にしています。各学期ごとに連動したユニットでゴールイメージがあり、目標見通しを持ちやすいのと、より身近な日常生活の話題や状況を題材としていること読むこと書くことは、次のスマーリステップとして内容としてますので、聞く話すを中心とした小学校の活動分野では、三省堂が良いのではと思いました。悩んだのは東書です。横山委員の話もありましたが学習の定着の部分や聞く話すなど小学校での外国語活動に求められることを中心に取り組みやすい工夫がされているところで悩んだところです。

意見が分かれましたがどうしましょうか。

三省堂か東書のどちらかにしたいと思いますがよろしいですか。

全委員： はい。

教育長： それでは、東書の方は横山委員ですが三省堂で決定をさせていただいてよろしいですか。

全委員： はい。

教育長： 最後になります。道徳に行きたいと思います。

西谷委員： 1番が東書で2番が学研でした。載せているお話のリスペクトがすごくよくて子供の心を育てるのには東書がいいなと思いました。

野中委員： 日文を選びました。ノートが付いてたので教科書を開きながら、道徳ノートに書き込んでというので勉強がしやすいと思って選びました。

谷口委員： 教育出版を選びました。あの色々深く考えていて思考力を高める教材であるように

思いました。

教育長： 日文が1番にしました。すべての教材の導入きっかけになるような、表示もされていることや全学年に道徳ノートがついており、自分の考えをまとめ各活動の言語活動がより充実しているのではないかということもあって、日文の方が深めて言語活動につながるのではないかということで、1番を日文、2番を教育出版にしています。

横山委員： 一番が教育出版、2番が日文にしています。教育出版にした理由は発問がよく考えられているのと、生活場面をもとにした反応とかもあって、授業で学んだことを実生活で生かすという題材、発間に配慮しているということ、今話題のプロ棋士の題材もあって新しい題材にチャレンジしているということで1番に教育出版にしました。

教育長： 各発行者とも今日的な課題や、新しい教材として取り入れられて、工夫もされております。あの本当に悩みどころで教育出版と日文のどちらかを選びたいと思います。

举手をお願いします。まず、教育出版がより良いのではないかという委員はどうでしょうか。2人ということで、日文が良いと思う委員はどうでしょうかではないか。3人ということで道徳につきましては、日文に決定をさせていただきます。

全委員： はい。

教育長： 13教科の設定をさせていただきました。もう一度確認をさせていただきます。

中川対策監： 国語が東京書籍、書写が東京書籍、社会が、教育出版、地図が帝国書院、算数が東京書籍、理科が東京書籍、生活が教育出版、音楽が教育出版、図画工作が開隆堂、家庭が東京書籍、保健が東京書籍、外国語、三省堂、道徳が日本文教出版となりました。間違いないでしょうか。

全委員： はい。

教育長： それでは、今回の決定を四万十町の意見として高岡地区教科用図書採択協議会に報告させていただきます。

全委員： はい。

教育長： 長期間にわたり教科書を見ていただきありがとうございます。今日決まった発行者について高岡地区教科用図書採択協議会へ報告して8月3日に決定して、それが帰ってくると言う順番になります。今日決まった発行者が採択されない可能性もありますのでまたご報告させていただきます。

それでは、「議案第1号 令和6年度以降に使用する小学校教科用図書の決定について」を終了させていただきます。ありがとうございました。

その他何かありますでしょうか。ないようですので以上をもちまして本日の日程は全て終了しました。臨時教育委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。

(閉会)

8月の定例委員会予定 令和5年8月 8日 (火)

9月の定例委員会予定 令和5年9月 5日 (火)

教育長：

署名人：